

平成 24 年度 シラバス	学年・期間・区分	1 年次 ・ 通年 ・ 必修
	対象学科・専攻	土木工学専攻
特別セミナー (Advanced Seminar)	担当教員	土木工学専攻教員
	教員室	都市環境デザイン工学科棟 3 階, 2 階
	E-Mail	代表：土木工学専攻科長に同じ
教育形態／単位の種別／単位数	演習 / —— / 2 単位	
週あたりの学習時間と回数	〔授業 (100 分) + 自学自習 (50 分)〕 × 30 回	
〔本科目の目標〕 土木工学専攻の担当教員が各専門の立場から「特別セミナー」のテーマを選択し、グローバルに活躍する技術者を養成する目的で、英論文の翻訳や英作文の実力養成のための授業を行う。授業は担当教員の受持ち時間で輪番にて実施する。		
〔本科目の位置付け〕 本科の卒業研究では研究論文を精読するトレーニングを経験したが、その成果を踏まえ、本科目では外国語の論文を読破できる能力の養成を目指す。このことは、国際化が叫ばれ、グローバルに活躍する技術者が求められる現代社会のニーズにも応えるものである。また「特別研究」の内容を高めるための基礎科目としても重要な科目である。		
〔学習上の留意点〕 本科での卒業研究に関する論文読破のトレーニングを踏まえ、専門的知識の修得の必要性とグローバルに活躍できる人材の養成のため、外国語（英語）の習熟を目指し、翻訳や英作文の実力養成に努める。それぞれの専門分野および関連分野の知識を、外国語論文から吸収するために、英語の読解力および英作力を養成すること。		
〔授業の内容〕		
研究テーマ / 研究分野		担当教員
注) 本講義担当者は、土木工学専攻科担当教員により、輪番制で行われる(3回分/担当者)。 クラス代表は、各担当教員の受け持つ講義日時の1週間前までに、文献・資料の有無を確認し、必要に応じて適宜、予習を行う。		
・ 構造工学		内谷
・ 土のせん断挙動論		岡林
・ 排水処理における微生物の働き		西留
・ 土木材料・リサイクル		前野
・ 有機性廃棄物の資源化		山内
・ コンクリート構造		池田
・ 等方性および異方性弾性論		堤
・ 持続可能な都市開発		内田
・ 有機物からのエネルギー回収		山田
・ 都市イメージ		毛利
〔教科書〕 担当指導教員の指導による文献・資料による		
〔参考書・補助教材〕 担当指導教員の指導による文献・資料による		
〔成績評価の基準〕 各教員により 100 点満点法で評価された結果の平均をとる		
〔専攻科課程の学習・教育目標との関連〕 2-2, 2-3		
〔教育プログラムの学習・教育目標との関連〕 2-2, 2-3		
〔JABEE との関連〕 (d)(2)a), (f)		

Memo
